

PTA活動紹介		高P連受付番号	
PTA(学校)名	愛知県立豊明高等学校	部門	2
活動テーマ	PTA研修会、文化祭PTA企画(体験講座・作品展示)及びPTA食品バザー		
キーワード	交流	つながり	絆
開催日	◇9月12日(水)午前【PTA研修会】 ◇9月12日(水)午後及び13日(木)全日【文化祭PTA企画】【PTA食品バザー】		
場所	豊明高校 4K教室【PTA研修会】	3K教室【文化祭PTA企画】	4L教室【PTA食品バザー】
時間	◇9月12日(水)9:30~11:30【PTA研修会】 ◇9月12日(水)14:00~16:00及び13日(木)9:30~16:00【文化祭PTA企画】【PTA食品バザー】		
参加者	PTA研修会『保護者』 文化祭PTA企画(体験講座・作品展示)『保護者・生徒・教職員』 PTA食品バザー『生徒・保護者・教職員』		
趣旨	<p>高校では中学校と異なり通学地域が広く、つながりが薄くなってしまいう傾向があります。そこで保護者同士、少しでもつながりを深くするための一つの取組として、広報委員会の主催で実施しています。毎年新しいアイデアを出しながら、作る楽しさを感じながら充実した時間を過ごせるようにしています。</p> <p>文化祭PTA企画の体験講座では、保護者は勿論、生徒や教職員も一緒に参加できるようにしてお互いの交流を深めています。</p> <p>さらに今年度は、PTA役員の皆様のご厚意により、PTA食品バザーを開催しました。豊高を盛り上げようという熱い気持ちが生徒にも伝わり、生徒と保護者との絆が一層強くなりました。</p>		
活動ポイント	保護者同士の交流を深めること。 保護者と生徒並びに教職員とのつながりを強めること。		
主体委員会名・講師名等	1. PTA研修会 PTA広報委員会【講師 森野 由美 先生】 2. 文化祭PTA企画体験講座 PTA広報委員会【講師 PTA広報委員他】 3. PTA食品バザー PTA役員		

◇PTA研修会
開催した講座は「トールペイント(布貼り技法でのリース作り)」です。トールペイントはヨーロッパの伝統装飾技法のひとつです。一つひとつ丁寧にさまざまな色付けをし、濃淡を活かしながら作成していきます。当日は順調に講座が始まりました。講師の先生が一から丁寧に教えてくださり、ハロウィンとクリスマスの2種類の、参加者の個性が表れた素敵なリースを完成させることができました。参加した皆さんが作る楽しさを実感することができたように思いました。笑顔あふれる和やかな雰囲気の中、リースを作製するだけでなく、日頃の子育ての悩みから進路の話まで学年を越えて有意義な情報交換を行うこともできました。

◇文化祭PTA企画(体験講座・作品展示)
体験講座は、会場に来てくれた生徒や保護者の方々に『①プラ板アクセサリ ②フラワーバンド③ミサンガ④ミニトールペイント(参加費 ①~③各50円, ④100円)作製』の体験をしてもらいました。作品展示は、PTA研修会で作製した『トールペイント(布貼り技法でのリース作り)』や保護者が作成した『イラスト(カラーパネル)』を展示しました。
来ていただく皆様に喜んでいただけるよう、教室内の飾り付けなどを工夫しました。体験講座では一人でも多くの方に来ていただけるように作品の種類を多くしました。そして一人ひとり丁寧に対応するため、PTA役員の方に講師として応援に来ていただきました。毎年好評な体験講座ですが、今年度も多数の参加者があり、賑やかな講座となりました。保護者だけではなく、教職員や生徒も多数参加していただきました。「素敵な作品ができました!」という声が聞け、とても盛況のうちに終わることができました。役員の皆さんが一致団結して取り組み、楽しく充実した文化祭企画になりました。



体験講座 小物作成中



体験講座 作品展示

◇PTA食品バザー
「子供たちのために、文化祭で楽しめることを一つでも増やしてあげたい。」という思いでPTA食品バザーを開催しました。「シフォンケーキ・ドリンク セット」を販売させていただきました。火も電気も使えない中で、扱えるものは何か。子供たちは「何」を提供すると喜んでくれるのか悩みました。食品を扱うに当たり、いろいろと制約があることも保健所で聞きました。一方、お手伝いをしてくれるPTA役員さんに負担のかからないようにするにはどうするべきか。さまざまな条件を考慮して今年度の形になりました。文化祭当日、前売りチケットを持った子供たちが来てくれて、「おいしい!」と言ってくれた時はとてもうれしかったです。
たくさんのPTA役員さんにお手伝いをいただき、二日間の食品バザーを成功させることができました。来年度以降も子供たちが楽しめるような企画を考えていきたいです。



食品バザー会場準備



食品バザーの様子



研修会 リース作成中 その1



研修会 リース作成中 その2





PTA活動紹介		高P連受付番号	2
PTA(学校)名	愛知県立新川高等学校PTA	部門	2
活動テーマ	学校祭を盛り上げるためのPTA企画の実施		
キーワード	連携	絆	無理をせず
開催日	平成30年9月11日(火)		
場所	本校 社会科教室		
時間	午前8:30～午後4:00 (営業時間 午前9:00～午後2:00)		
参加者	PTA役員・会員40名		
趣旨	<ul style="list-style-type: none"> ・新川祭(学校祭)の折、子どもたちの思い出が残る活動の手伝いをし、盛り上げる。 ・収益金を自然災害に遭われた地域に送付し、一日も早い復興を祈念する。 ・会員の協力や連携を通して、PTA相互の結びつきを強める。 		
活動ポイント	<ul style="list-style-type: none"> ・生徒第一主義～生徒達の活動を側面から盛り上げる～ ・自分たちのできることを、できる範囲で 		
主体委員会名・講師名等	愛知県立新川高等学校PTA		

<事前準備とPR>



通路PR

このようなPTAの学校祭への協力は、以前から行なわれていたが、先輩から後輩へそのノウハウをしっかりと受け継ぎ、本年度は、仕入れや準備、テーブル等の設定や商品の陳列に至るまで、すでに卒業されたOBからのアドバイスや伝統に現会員の考えを合わせ、よりよいものとなった。特に本年度において、工夫した点は、①例年の販売傾向をしっかりと分析したこと。よく売れる人気のあるものは当然多く仕入れるが、例年少し売れ残っていたパンについて、日持ちのするものに切り替え、日を置いても食べられるものを仕入れた。②会場の収容力をアップさせたこと。例年と同じ場所ではあるものの、なるべく多くの生徒や保護者を収容できるようにと、事前準備の段階からテーブルのレイアウトを熟考し、試行錯誤を繰り返しながら、本年度のような配置にたどり着き、その収容力を大幅にアップさせた。③生徒への周知機会を増やすことにより、生徒へ関心を高めたこと。生徒達への周知方法として階段や通路にPR用の設置・掲示を行っていたが、例年より数を増やし、さらに生徒の目のつきやすいところに掲示した。また、開会式の生徒全員が集まる場においても、役員自らがステージに立ち、PTAの喫茶コーナーやバザー、パンの販売をしっかりとPRした。また、会場への案内・誘導や入り口の表示にも工夫を凝らし、利用しやすい雰囲気の高揚に努めた。



入口の案内看板



保護者による開会式でのPR

メール送信先 info@aichikoupren.org

<喫茶コーナー>

喫茶コーナーは、例年特に人気が高く、早目に売り切れてしまったり、せっかく喫茶コーナーを訪れても、満席で利用できないといったことが見られた。そのため、ケーキの仕入れる量を増やしたり、通路を確保しつつ例年以上に詰めてテーブルを設営するなど、対応を工夫した。その甲斐あって、開店から多くの生徒、保護者が来店し、今まで以上に盛況であった。また、昨年は、時間帯により来客数にバラツキが見られたが本年度は事前のPRが功を奏したためか、開始から終了まで、ほぼ席が埋まるという盛況ぶりであった。



喫茶コーナーの様子

<ケーキ・パン・飲み物の販売>



パン・飲み物の販売

パンや飲み物の販売については、例年、喫茶コーナーや不用品バザーを訪れた際に合わせて購入する生徒や保護者が多いため、昨年度の反省から、本年度は日持ちするものを仕入れて販売することとした。その狙いが当たり、多くの生徒がパンを購入してくれた。ただ、日持ちするパンは多少値段を高目に設定せざるを得ず、利益的には多くを望めなかったものの、薄利多売を目的とし、例年以上のパン販売も達成できた。飲み物についても、校内の自販機には置いていない種類をそろえ販売したため、こちらについても好評であった。

<不用品バザー>

このセクションについては、PTA会員の協力の下、家庭で不用となったもの(衣類、文具類、タオルや石鹸等)を販売するもので、購入主体は、例年保護者や職員である。こちらについても、新品又は新品同様の十分使えるものばかりであり、さらに早い物勝ちであったため、早々から多くの購入者が訪れ、大変好評であった。



不用品バザーの様子

<全体>

本年度のPTA企画「café de maman」は、早目に構想を練り、先輩からのアドバイスや経験、失敗を十分に活かし、学校祭を陰で盛り上げるという共通意識を持って取り組み、大きな成果を得ることができたと考えている。先人達が始めた企画を、伝統を大切に引き継ぎつつ、より精選を重ね、今現在の新川高等学校にマッチしたPTA企画ができあがってきたように思う。今後も学校や時代、社会のニーズに応えつつ、更なる発展を目指し、模索していきたいと思う。今回の企画は、まさに伝統と絆を実感できた、大変達成感のあるものとなった。



関係者全員での集合写真・溢れる達成感

PTA活動紹介		高P連受付番号	3
PTA(学校)名	愛知県立小牧南高等学校		部門 ノンジャンル
活動テーマ	子どもたちの思い出の詰まった制服を、次の世代の子どもたちに引き継ぐ。		
キーワード	新入学生	制服	リサイクル
開催日	毎年 3月 (入学説明会のおり)		
場所	小牧南高等学校 体育館 他		
時間	午前8時30分～ (入学説明会開催前まで)		
参加者	制服提供者 : 卒業生とその保護者 リサイクル準備 : PTA委員 制服受領者 : 新入学生とその保護者		
趣旨	子どもたちが3年間学校生活の中でお世話になった、思い出の詰まった制服を次に入学する後輩たちに使用してもらい、思いでを紡いでいく。		
活動ポイント	卒業生及びその保護者から制服を預かり、預かった制服を、次に入学する生徒及び保護者に気持ちよく受け継いでもらえるようにする。		
主体委員会名・講師名等	PTA (生徒指導委員を中心とした、PTA委員)		
【制服リサイクルのスケジュール】(平成29年度)			
2月1日	PTA役員会において、議題とし、卒業生に対して制服提供のPRをすることにする。		
2月2日	3年生に対して、制服リサイクルについての手紙を配布し、制服等の提供を呼びかける。		
3月1日	PTA役員会において、制服リサイクル運動について、再度確認する。		
3月8日	入学試験終了後配布する文書に制服リサイクルについてPRする。		
3月14～20日	制服等の回収(担当役員または、学校の事務室へ届ける)		
3月20日	入試合合格者へのお手紙の中に、制服リサイクルについてのPR文を入れる。		
3月22日	PTA役員及び担当委員にて、準備作業 種類、サイズごとに分類し、ハンガー等に掛け、見やすく整える。		
3月23日	制服リサイクル当日。 早めに集合し、制服等を体育館へ異動させる。 合格者オリエンテーションが始まるまでに配布を終了させる。		
【制服リサイクルでリサイクルできるもの】			
○ 柔道着			
○ 男子生徒用制服(夏用ズボン・冬用上着・冬用ズボン)			
○ カッターシャツ(夏用・冬用)			
○ 女子生徒用制服(夏用スカート・冬用上着・冬用スカート)			
○ ブラウス(夏用・冬用)			
※ネクタイについては、平成28年度から若干の仕様変更になったため、対象外とする。			
メール送信先	info@aichikoupren.org		

【制服リサイクル準備】
○提供数

◆ 男子生徒用(計85点) ・冬用上着 25 ・冬用ズボン 18 ・夏用ズボン 13 ・半袖カッターシャツ 7 ・長袖カッターシャツ 7 ・柔道着 15	◆ 女子生徒用(計92点) ・冬用上着 6 ・冬用スカート 6 ・夏用スカート 6 ・半袖ブラウス 3 ・夏用長袖ブラウス 4 ・冬用長袖ブラウス 3	◆ 共用 ・カバン 18 (学校指定)
---	--	----------------------------------

○準備当日
午後2時ごろから、役員及び担当委員が学校に集合して準備をした。
・種類ごとに分けたり、サイズを確認したりして、ハンガーにかける。
・当日、新入学生やその保護者が見やすいよう配慮した。

○準備の際、苦労したこと。
委員で協力して、行ったので、作業自体は順調に進んだが、3年間お世話になった制服のため、サイズが分からなくなっているものもあり、サイズ分類に苦労した。サイズがわかっているものと比較するなどして、分類した。




【制服リサイクル当日】
新1年生に対するPRのおかげか、体育館に制服を運びおえると、早速保護者が見に来ていた。人気があるのは、柔道着であった。
数に限りがあることから、最初は一人ひとつまでとして、順に整理券を配布する。PTA委員も不慣れなので、手際が悪いところがあったものの、限られた時間の中でリサイクル活動を終えることができた。

【制服リサイクルの反省】
今回制服を受け取ってくれた新入生及び保護者に対して、アンケートを実施したところ様々な意見をもらうことができた。

(アンケート結果)
・洗い替えに役立つ。
・とても見やすくなった。
・このような制度があって嬉しかった。
・卒業する時は、リサイクルに出したいと思う。
・一人1点ずつでは効率が悪い。 など

【今後の展開】
制服リサイクル活動は平成16年度から本校PTA活動の一環として始まったもので今年度で15年目を迎えます。ただ制服を次の世代に引き継ぐだけでなく、子どもたちの思い出や学校の伝統も引き継いでいける、とてもよい活動だと思っています。
私たちPTAの活動のひとつとして、改善しながら続けていきたいです。




PTA活動紹介		高P連受付番号	
PTA(学校)名	愛知県立春日井西高等学校	部門	ノンジャンル
活動テーマ	PTA喫茶室 La Taragano		
キーワード	学校祭	喫茶室	スイーツ
開催日	平成30年9月13日(木)		
場所	愛知県立春日井西高等学校会議室		
時間	10時～14時		
参加者	PTA役員・理事、生徒、保護者、教員、地元老人会 総計約300名		
趣旨	春日井西高校PTA活動の一大イベントである学校祭(西高祭)の「PTA喫茶室 La Taragano」を通して、PTA役員・理事同士のコミュニケーションを図り、保護者・生徒や地域の方々との親睦を深める。		
活動ポイント	「温かい西高の空気」を大切に笑顔いっぱいの活動		
主体委員会名・講師名等	春日井西高校PTA役員会・理事会		
<p>春日井西高校(通称「西高」)のPTA活動で一番のイベントである「西高祭」での「PTA喫茶室 La Taragano」(この名称は、学校の所在地「田楽町(たらがちょう)」にちなんだものです)が、今年は9月13日(木)に行われました。この日は会議室が喫茶室となり、地域の方々、先生方、保護者、生徒たちに飲み物&スイーツを提供します。行事を通じて皆さんに「温かい西高の空気」を感じていただきたく、活動しております。</p> <p>役員10名で何度も打ち合わせをし、時間を有効に利用して企画を練り上げました。全員が女性でお勤めの方も多いのですが、短時間でたくさんのアイデアが出て、たいへん楽しい雰囲気のなか、チョコスコーン(プレーン&ココア)を作ることに決めました。</p> <p>活動のスケジュールは次の通りです。</p> <ul style="list-style-type: none"> 6月初旬 第1回スイーツ企画会議 6月15日 第2回スイーツ企画会議 6月中旬 役員打ち合わせ 7月初旬 役員検便 7月14日 第1回試作会 8月5日 第2回試作会 8月中旬 第3回スイーツ企画会議(最終決定) 9月1日 役員による買い出し 9月6日、7日 学校でチケット販売 9月11日 鷹来公民館で本番用スイーツ製作 9月12日 喫茶室飾り付け・準備 9月13日 喫茶室当日 11月初旬 役員反省会 <p>試作については、「ふらっとみなみ(小牧市南部コミュニケーションセンター)」の調理室をお借りしてマシュマロクッキーとスコーンを作りました。その後、マシュマロの日持ちを考慮して結局はスコーン2種類を提供することに変更し、前々日の鷹来公民館では多くの役員・理事に参加していただき、午後2時から製作をしました。皆さん手際が良く、いろいろな話題が飛び交いながら予定よりも早く作り上げることができました。喫茶室の飾り付けやスイーツの袋詰めも楽しい雰囲気のなかでできたのも、役員・理事の皆さんの人柄のおかげと、心より感謝しております。</p> <p>当日は受付・カウンター・ウエイトレスの配置表を作成し、休憩等の時間の割り振りも細かく決めて進めました。休</p>			
メール送信先	info@aichikoupren.org		

4

憩の時には校内を回って子どもたちの頑張っている姿を見ることができました。参加した役員・理事の皆さんからは「参加して良かった。」「すごく楽しかった。」という声をたくさんいただきました。校長先生をはじめ多くの方々に御協力いただき、PTA会長以下役員・理事が協力し、御来場くださった皆さんとともに「温かい西高の空気」を感じながら「PTA喫茶室 La Taragano」を無事終えることができました。皆さんの御協力に心から感謝するとともに、来年以降も続けていってくださることを願っております。

